



本日のトピックス

日本郵便輸送(株) 一次回答が示される

本部は、日本郵便輸送(株)に対し「働きやすく働きがいのある職場づくり」および「政策・制度関連」の各項目について交渉を展開し、会社から以下の考え方が示された。

— 主な要求内容に対する会社の考え方 —

1. 長時間労働の是正

会社からは、今後も労使協力のもとに取り組むとしたうえで、3時間休憩の縮減については、再委託便や支社間における便の組み替えなどを含め効率的なサービス編成について、支部・支社間において協議を進めていく。

2. 再採用制度等の対策

これまでも各種施策に取り組んできているが、次年度以降も効果的な対応策を検討したい。また、病気や介護等やむを得ない理由により当社を退職した社員で、再度当社に勤務したいと希望する者への、経験者枠での新たな再採用制度を検討したい。

3. 一般取引会社との安定契約

郵便輸送ネットワークの確立に向け、一般取引会社は必要不可欠であり、安定した協力関係を強化していきたい。

4. 評価制度のインセンティブを分割

2020年度の評価制度の実施については、年2回評価を実施し、上期と下期のそれぞれ評価満点者に対して1.5万円ずつインセンティブとして支給する。

5. 自然災害に被災した社員の救済制度

救済制度等について協議していきたい。

6. インフルエンザ予防接種の補助金支給

実施困難との考えを示している。

本部は、一定理解できる考え方も示されているものの、トータル的に更に前進回答を求めていく必要があると判断しており、今後示される経済要求の会社回答も含め、精力的に交渉を展開していく。

春闘情報はJP労組HP組合員専用サイトからご確認ください。⇒
メールマガジンも登録しよう！



(担当：田中)